

当ファンドの仕組みは、次の通りです。

商 品 分 類	追加型投信／海外／株式／インデックス型	
信 託 期 間	無期限（設定日：2021年7月30日）	
運 用 方 針	中国A株インデックスマザーファンド受益証券への投資を通じて、実質的に中国A株への投資を行い、FTSE 中国A 50インデックス（配当込み、円換算ベース）の動きに連動する投資成果をめざして運用を行います。	
主要投資対象	当ファンド（ベビーファンド）	中国A株インデックスマザーファンド受益証券を主要投資対象とします。
	マザーファンド	ETF（上場投資信託証券）を主要投資対象とします。
組 入 制 限	当ファンド（ベビーファンド）	投資信託証券（マザーファンド受益証券および上場投資信託証券を除きます。）への実質投資割合は、信託財産の純資産総額の5%以下とします。外貨建資産への実質投資割合には制限を設けません。株式への直接投資は行いません。
	マザーファンド	投資信託証券（上場投資信託証券を除きます。）への投資割合は、信託財産の純資産総額の5%以下とします。外貨建資産への投資割合には制限を設けません。株式への直接投資は行いません。
分 配 方 針	年1回（毎年7月12日。ただし、休業日の場合は翌営業日）決算を行い、原則として以下の方針に基づいて収益の分配を行います。分配対象額の範囲は、繰越分も含めた経費控除後の配当等収益（マザーファンドの信託財産に属する配当等収益のうち、信託財産に属するとみなした額（以下「みなし配当等収益」といいます。）を含みます。）および売買益（評価益を含み、みなし配当等収益を控除して得た額とします。）等の全額とします。収益分配金額は、委託会社が基準価額水準、市況動向等を勘案して分配金額を決定します。ただし、分配対象額が少額の場合等には、委託会社の判断により分配を行わないことがあります。留保益の運用については、特に制限を定めず、委託会社の判断に基づき、元本部分と同一の運用を行います。	

運用報告書（全体版）

第5期

（決算日：2026年7月13日）

SBI・中国A株 インデックス・ファンド （愛称：雪だるま（中国A株））

追加型投信／海外／株式／インデックス型

受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。
さて、「SBI・中国A株インデックス・ファンド（愛称：雪だるま（中国A株））」は、2026年7月13日に第5期決算を行いました。
ここに期中の運用状況をご報告申し上げます。
今後とも引き続きお引き立て賜りますようお願い申し上げます。

SBIアセットマネジメント株式会社

東京都港区六本木1－6－1

お問い合わせ先

電話番号 03-6229-0097

受付時間：営業日の9：00～17：00

ホームページから、ファンドの商品概要、レポート等をご覧いただけます。
<https://www.sbiam.co.jp/>

○設定以来の運用実績

決 算 期	基 準 価 額			ベンチマーク		投資信託 証券組入比率	純 資 産 額
	(分配落)	税 込 分 配 金	期 中 騰 落 率		期 中 騰 落 率		
(設定日)	円	円	%		%	%	百万円
2021年7月30日	10,000	—	—	10,000	—	—	97
1期(2022年7月12日)	11,501	0	15.0	11,742	17.4	99.8	598
2期(2023年7月12日)	9,686	0	△15.8	9,973	△15.1	98.9	736
3期(2024年7月12日)	10,726	0	10.7	11,143	11.7	98.6	1,040
4期(2025年7月14日)	11,735	0	9.4	12,335	10.7	98.7	1,525
5期(2026年7月13日)	15,210	0	29.6	16,113	30.6	98.7	2,751

(注1) 設定日の基準価額は、設定時の価額です。
(注2) 設定日の純資産は、設定元本を表示しています。
(注3) 基準価額の騰落率は分配金込みです。
(注4) 当ファンドはマザーファンドを組み入れますので「投資信託証券組入比率」は実質比率を記載しております。
(注5) ベンチマークはFTSE 中国A50インデックス（配当込み）を委託会社にて円換算しています。
(注6) ベンチマークは、設定日の値が当ファンドの基準価額と同一になるよう指数化しています。
(注7) ベンチマークの騰落率は国内の取引所の営業日に準じて算出しています。

○当期中の基準価額と市況等の推移

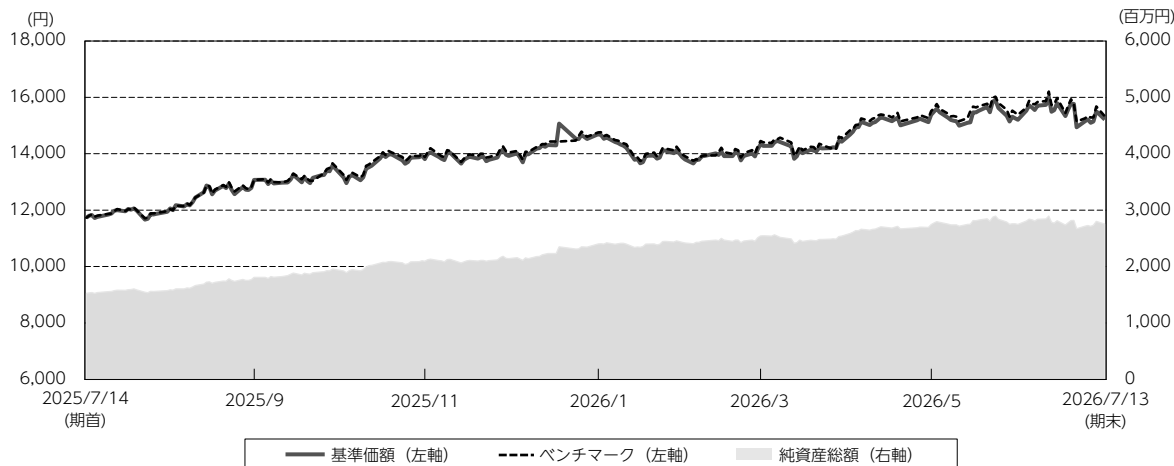
年 月 日	基 準 価 額		ベンチマーク		投資信託 証券組入比率
		騰 落 率		騰 落 率	
(期 首)	円	%		%	%
2025年7月14日	11,735	—	12,335	—	98.7
7月末	12,063	2.8	12,707	3.0	99.0
8月末	12,695	8.2	13,383	8.5	98.5
9月末	13,170	12.2	13,895	12.6	99.5
10月末	13,985	19.2	14,774	19.8	99.6
11月末	13,896	18.4	14,693	19.1	98.9
12月末	15,069	28.4	15,172	23.0	99.9
2026年1月末	13,930	18.7	14,711	19.3	98.4
2月末	13,914	18.6	14,770	19.7	98.0
3月末	14,111	20.2	14,960	21.3	99.1
4月末	15,278	30.2	16,237	31.6	99.0
5月末	15,521	32.3	16,485	33.6	98.6
6月末	15,577	32.7	16,518	33.9	99.0
(期 末)					
2026年7月13日	15,210	29.6	16,113	30.6	98.7

(注1) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。
(注2) 当ファンドはマザーファンドを組み入れますので「投資信託証券組入比率」は実質比率を記載しております。
(注3) ベンチマークはFTSE 中国A50インデックス（配当込み）を委託会社にて円換算しています。
(注4) ベンチマークは、設定日の値が当ファンドの基準価額と同一になるよう指数化しています。
(注5) ベンチマークの騰落率は国内の取引所の営業日に準じて算出しています。

ベンチマーク：FTSE 中国A50インデックス（配当込み、円換算ベース）
FTSE 中国A50インデックスは、FTSE社が開発した指数で、中国株式市場における大手企業のパフォーマンスをカバーすることを目的としており、流動性のある中国A株の時価総額上位50銘柄で構成されています。FTSE 中国A50インデックス（配当込み、円換算ベース）は、FTSE 中国A50インデックスをもとに、委託会社が円換算したものです。

■当期の運用状況と今後の運用方針（2025年7月15日から2026年7月13日まで）

○基準価額等の推移



期 首：11,735円

期 末：15,210円（既払分配金（税込み）：0円）

騰落率：29.6%

（注1）ベンチマークは、FTSE 中国A50インデックス（配当込み）を委託会社にて円換算しています。詳細はP1をご参照ください。

（注2）ベンチマークは、期首（2025年7月14日）の値が当ファンドの基準価額と同一となるよう指数化しています。

（注3）当ファンドは、設定日以降分配を行っていないため分配金再投資基準価額は記載していません。

○基準価額の主な変動要因

上昇要因

- ・米消費者物価指数（CPI）の伸び鈍化による米国金融政策の緩和への期待
- ・米国景気の軟着陸への期待
- ・中国当局による景気刺激策への期待

下落要因

- ・米連邦準備制度理事会（FRB）のタカ派的姿勢
- ・景気後退懸念の高まり
- ・トランプ政権の関税政策による不確実性の高まり
- ・グローバルなリスクオフ

○投資環境

＜中国株式市場＞

当期の中国株式市場は上昇しました。期初から2025年10月下旬にかけて、米中通商関係の改善期待に加え、中央財經委員会にて、国内企業による過度な価格競争に対する規制を強化する方針が示されたことなどが好感され、株価は上昇しました。特に7月から9月にかけては、半導体やAIの国産化政策が推進される中、テクノロジー関連株を支える好材料が相次ぎ、関連銘柄の物色が続きました。10月下旬から2026年3月末にかけては、中国政府がレアアース（希土類）の輸出を制限したことから再び米中貿易摩擦への懸念が高まったことや、不動産大手の債務不履行懸念から上値が重い展開となりました。その後も、中東情勢の悪化により株価は期初からの上げ幅を縮小しました。4月以降もAI・半導体関連株が堅調に推移する一方で、経済状況に回復期待が乏しいことから、その他の消費、不動産等の業種が低迷し一進一退で推移しました。

＜外国為替市場＞

当期、人民元円は米ドル円の動きと概ね同様の動きをし、期首に1人民元20.8円近辺で始まり、期末を24.0円近辺で終え、通期では円安・人民元高となりました。

米ドル・円は、日米金利差が意識され、ドルが底堅く推移しました。2025年9月以降は、日本の新政権による積極財政への思惑や、底堅い米経済を示唆する経済指標の発表などを受けて米ドル高・円安が加速しました。年明け後には、日米通貨当局による為替介入への警戒感や米大統領のドル安容認発言などで急落する局面も見られましたが、2026年3月に入ると中東情勢の緊迫化を背景とした安全資産としての米ドル買いが強まり、期を通じて米ドル高・円安となりました。人民元・米ドルは、米国の財政問題への懸念やFRB（米連邦準備制度理事会）の利下げ観測の高まりなどを受けて、人民元高・米ドル安基調となりました。2025年9月にFRBが利下げを再開したことや、中国国内の株高なども支えとなり、人民元高・米ドル安が一段と進みました。また、当局が一段の元高を容認しているとの見方が広がったことや、中国の貿易黒字の拡大も人民元高・米ドル安を進める材料となりました。さらに、米ドルが円に対して上昇していたこともあり、通期では人民元も円に対して上昇基調で推移しました。

○当ファンドのポートフォリオ

<当ファンド>

ベンチマークである「FTSE 中国A50インデックス（配当込み、円換算ベース）」に連動する投資成果をめざし、主要投資対象である中国A株インデックスマザーファンド受益証券を高位に組入れて運用を行いました。

<中国A株インデックスマザーファンド>

ベンチマークである「FTSE 中国A50インデックス（配当込み、円換算ベース）」に連動する投資成果をめざして運用を行ってまいりました。

また、ファンドの運用にあたっては、ブラックロック・インクが運用を行う「iシェアーズ FTSE 中国A50 ETF」を主要投資対象として運用を行いました。

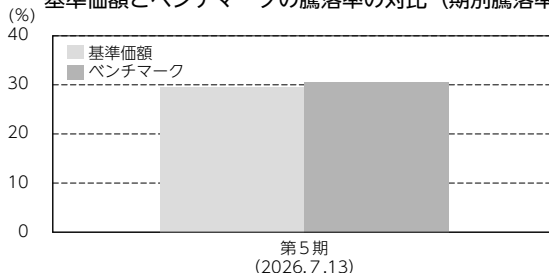
なお、当期の投資信託証券の組入比率に関しては、95%以上の組入比率を維持しました。期末の組入比率は98.7%となっております。

○当ファンドのベンチマークとの差異

期中における基準価額は、+29.6%となり、ベンチマークである「FTSE 中国A50インデックス（配当込み、円換算ベース）」の騰落率である+30.6%をおおむね1.0%下回りました。

主な要因としては、ファンドと組入ETFにおける信託報酬、運用コストおよびファンドのキャッシュポジション等の要因が挙げられます。

基準価額とベンチマークの騰落率の対比（期別騰落率）



(注) ベンチマークはFTSE 中国A50インデックス（配当込み、円換算ベース）です。詳細はP1をご参照ください。

○分配金

当期の収益分配は、運用の効率性と基準価額の水準を勘案し見送ることといたしました。
なお、収益分配にあてなかった利益につきましては、信託財産内に留保し、運用の基本方針に基づいて運用いたします。

分配原資の内訳

(単位：円、1万口当たり、税込み)

項 目	第 5 期
	2025年 7 月 15 日～ 2026年 7 月 13 日
当期分配金	—
(対基準価額比率)	— %
当期の収益	—
当期の収益以外	—
翌期繰越分配対象額	5,210

(注 1) 対基準価額比率は当期分配金(税込み)の期末基準価額(分配金込み)に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。
(注 2) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

○今後の運用方針

<当ファンド>

引き続き、ベンチマークである「FTSE 中国 A50 インデックス (配当込み、円換算ベース)」に連動する投資成果をめざし、主要投資対象である中国 A 株インデックスマザーファンド受益証券を高位に組入れて運用を行う方針です。また、現金比率を極力抑え連動率を高めていく所存です。

<中国 A 株インデックスマザーファンド>

引き続き、「iシェアーズ FTSE 中国 A50 ETF」を主要投資対象とし、ベンチマークである「FTSE 中国 A50 インデックス (配当込み、円換算ベース)」に連動する投資成果をめざして運用を行います。

○ 1 万口当たりの費用明細

(2025年 7 月15日～2026年 7 月13日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
	円	%	
(a) 信 託 報 酬 (投 信 会 社) (販 売 会 社) (受 託 会 社)	9 (3) (3) (2)	0.064 (0.024) (0.024) (0.015)	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 委託した資金の運用の対価 交付運用報告書等各种書類の送付、口座内でのファンドの管理、 購入後の情報提供等の対価 運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) 売買委託手数料	—	—	(b) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 ※売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に 支払う手数料
(c) 有価証券取引税	—	—	(c) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 ※有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に 関する税金
(d) そ の 他 費 用 (保 管 費 用) (監 査 費 用) (印 刷)	15 (7) (3) (6)	0.106 (0.047) (0.020) (0.040)	(d) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管 及び資金の送金・資産の移転等に要する費用 監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用 開示資料等の作成・印刷費用等
合 計	24	0.170	
期中の平均基準価額は、14,100円です。			

(注 1) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注 2) 消費税は報告日の税率を採用しています。

(注 3) 項目ごとに円未満は四捨五入しています。

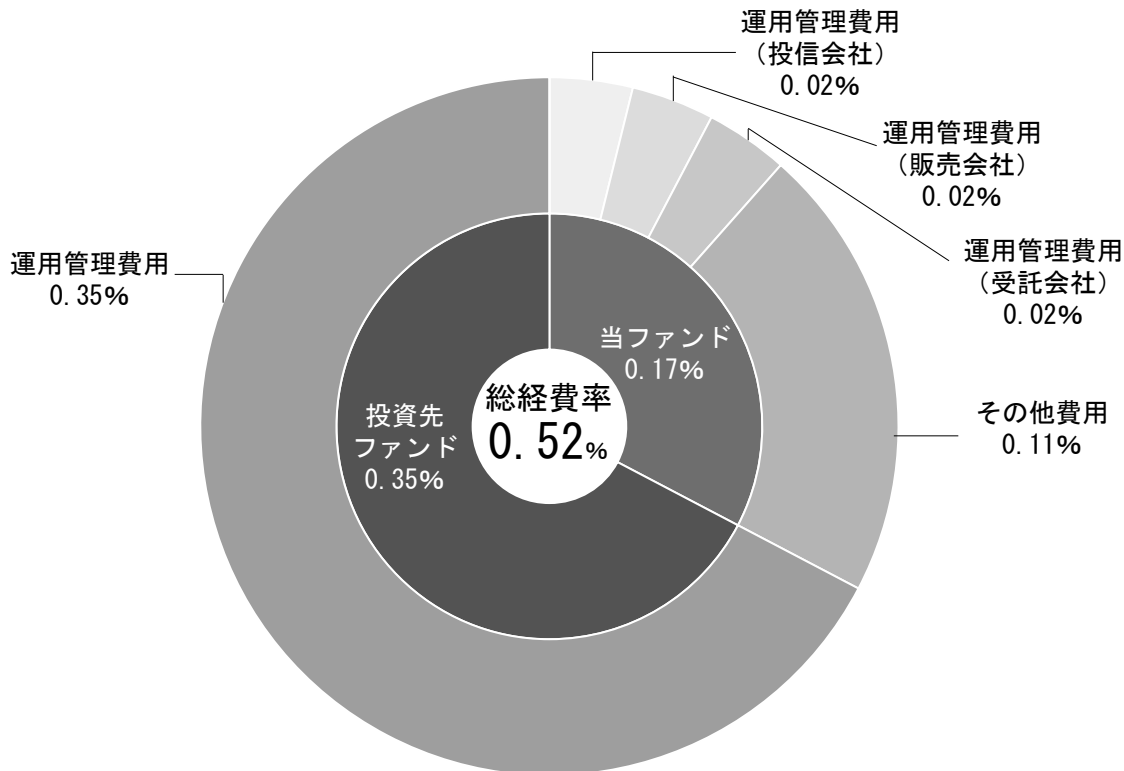
(注 4) 売買委託手数料、有価証券取引税及びその他費用は、当ファンドが組入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注 5) 各比率は 1 万口当たりのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して 100 を乗じたものです。

(参考情報)

○総経費率

当期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した**総経費率(年率)**は**0.52%**です。



総経費率 (①+②)	0.52%
①当ファンドの費用の比率	0.17%
②投資先ファンドの運用管理費用の比率	0.35%

(注1) ①の費用は、1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を含みません。

(注3) 各比率は、年率換算した値です。なお、四捨五入の関係により、合計が一致しない場合があります。

(注4) 投資先ファンドとは、当ファンドまたはマザーファンドが組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く）です。

(注5) ①の費用は、マザーファンドが支払った費用を含み、投資先ファンドが支払った費用を含みません。

(注6) ①と②の費用は、計上された期間が異なる場合があります。

(注7) 投資先ファンドについては、運用会社等より入手した概算値を使用している場合があります。

(注8) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

○売買及び取引の状況

(2025年 7 月15日～2026年 7 月13日)

親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘 柄	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
	千口	千円	千口	千円
中国A株インデックスマザーファンド	1, 272, 800	1, 784, 670	769, 584	1, 083, 540

(注) 単位未満は切捨て。

○利害関係人との取引状況等

(2025年 7 月15日～2026年 7 月13日)

該当事項はありません。
利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第 1 項に規定される利害関係人です。

○組入資産の明細

(2026年 7 月13日現在)

親投資信託残高

銘 柄	期首(前期末)	当 期 末	
	口 数	口 数	評 価 額
	千口	千口	千円
中国A株インデックスマザーファンド	1, 292, 151	1, 795, 367	2, 753, 017

(注) 口数・評価額の単位未満は切捨て。

マザーファンドにおける組入資産の明細につきましては、後述のマザーファンドの「運用報告書」をご参照ください。

○投資信託財産の構成

(2026年 7 月13日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
中国A株インデックスマザーファンド	2, 753, 017	99. 7
コール・ローン等、その他	8, 330	0. 3
投資信託財産総額	2, 761, 347	100. 0

- (注 1) 金額の単位未満は切捨て。
- (注 2) 中国A株インデックスマザーファンドにおいて、当期末における外貨建て純資産 (2, 715, 963千円) の投資信託財産総額 (2, 761, 310千円) に対する比率は98. 4%です。
- (注 3) 外貨建て資産は、当期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により円換算したものです。なお、7 月13日における円換算レートは、1 人民元 (オフショア) =23. 8819円です。

○特定資産の価格等の調査

該当事項はありません。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2026年7月13日現在)

項 目	当 期 末
(A)資 産	2,761,347,082円
コ ー ル ・ ロ ー ン 等	19,793
中国A株インデックスマザーファンド(評価額)	2,753,017,289
未 収 入 金	8,310,000
(B)負 債	9,692,018
未 払 解 約 金	8,289,488
未 払 信 託 報 酬	818,684
そ の 他 未 払 費 用	583,846
(C)純 資 産 総 額(A－B)	2,751,655,064
元 本	1,809,064,252
次 期 繰 越 損 益 金	942,590,812
(D)受 益 権 総 口 数	1,809,064,252口
1 万 口 当 た り 基 準 価 額 (C／D)	15,210円

<注記事項 (運用報告書作成時には監査未了) >
(貸借対照表関係)

期首元本額	1,300,366,198円
期中追加設定元本額	1,283,298,522円
期中一部解約元本額	774,600,468円

○損益の状況 (2025年7月15日～2026年7月13日)

項 目	当 期
(A)配 当 等 収 益	3円
受 取 利 息	3
(B)有 価 証 券 売 買 損 益	398,411,229
売 買 益	510,872,122
売 買 損	△112,460,893
(C)信 託 報 酬 等	△ 2,784,816
(D)当 期 損 益 金 (A＋B＋C)	395,626,416
(E)前 期 繰 越 損 益 金	74,095,578
(F)追 加 信 託 差 損 益 金	472,868,818
(配 当 等 相 当 額)	(323,184,328)
(売 買 損 益 相 当 額)	(149,684,490)
(G) 計 (D＋E＋F)	942,590,812
(H)収 益 分 配 金	0
次 期 繰 越 損 益 金 (G＋H)	942,590,812
追 加 信 託 差 損 益 金	472,868,818
(配 当 等 相 当 額)	(326,017,662)
(売 買 損 益 相 当 額)	(146,851,156)
分 配 準 備 積 立 金	469,721,994

- (注1) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。
- (注2) 損益の状況の中で(C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。
- (注3) 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。
- (注4) 計算期間末における費用控除後の配当等収益(47,638,405円)、費用控除後の有価証券等損益額(347,988,011円)、信託約款に規定する収益調整金(472,868,818円)および分配準備積立金(74,095,578円)より分配対象収益は942,590,812円(10,000口当たり5,210円)ですが、当期に分配した金額はありません。

SBI・中国A株インデックス・ファンド（以下「本ファンド」）は、SBIアセットマネジメント株式会社の責任のもとで設定・運用されるものであり、ロンドン証券取引所グループおよびグループ各社（以下LSE Group）によって出資、保証、販売または販売促進されるものではありません。FTSERussellは、LSE Groupに属する子会社の商標です。

FTSE 中国A50インデックス（以下「本インデックス」）に関する一切の権利は本インデックスを保有するLSE Group会社に帰属します。“FTSE®”、“FTSE Russell®”は、LSE Group 各社の商標であり、ライセンスに基づき他のLSE Group会社によって使用されています。本インデックスは FTSE International Limited またはその関連会社、代理人、あるいはパートナーによって計算されます。LSE Group は、(a) 本インデックスの使用、信頼性、または瑕疵、(b) 本ファンドへの投資、操作から生じるいかなる責任も負いません。LSE Group は本ファンドから得られる成果、および SBI アセットマネジメント株式会社によって設定された本ファンドの商品性に対する本インデックスの適合性のいずれに関しても、請求、予測、保証、または表明を一切行いません。

第5期 運用報告書

(決算日：2026年7月13日)

中国A株インデックスマザーファンド

受益者のみなさまへ

中国A株インデックスマザーファンドの第5期（2025年7月15日から2026年7月13日まで）の運用状況をご報告申し上げます。

当マザーファンドの仕組みは次の通りです。

運用方針	中国A株市場の動きを捉えることをめざして、FTSE 中国A50インデックス（配当込み、円換算ベース）に連動する投資成果を目標として運用を行います。
主要運用対象	ETF（上場投資信託）を含む投資信託証券を主要投資対象とします。
組入制限	投資信託証券（上場投資信託を除きます。）への投資割合は、信託財産の純資産総額の5%以下とします。 外貨建資産への投資割合には制限を設けません。 株式への直接投資は行いません。

○設定以来の運用実績

決 算 期	基 準 価 額		ベンチマーク		投資信託 証券 組入比率	純 資 産 額
	期 騰 落 率	中 率	期 騰 落 率	中 率		
(設定日) 2021年7月30日	円 10,000	% —	10,000	% —	% —	百万円 97
1期(2022年7月12日)	11,458	14.6	11,742	17.4	95.4	626
2期(2023年7月12日)	9,727	△15.1	9,973	△15.1	98.9	736
3期(2024年7月12日)	10,784	10.9	11,143	11.7	98.6	1,041
4期(2025年7月14日)	11,816	9.6	12,335	10.7	98.6	1,526
5期(2026年7月13日)	15,334	29.8	16,113	30.6	98.7	2,753

(注1) 設定日の基準価額は、設定時の価額です。
(注2) 設定日の純資産は、設定元本を表示しています。
(注3) ベンチマークは、FTSE 中国A50インデックス（配当込み）を委託会社にて円換算しています。
(注4) ベンチマークは、設定日の値が当ファンドの基準価額と同一となるよう指数化しています。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準 価 額		ベンチマーク		投資信託 証券 組入比率
	騰 落 率	騰 落 率	騰 落 率	騰 落 率	
(期 首) 2025年7月14日	円 11,816	% —	12,335	% —	% 98.6
7月末	12,148	2.8	12,707	3.0	99.0
8月末	12,786	8.2	13,383	8.5	98.5
9月末	13,266	12.3	13,895	12.6	99.5
10月末	14,089	19.2	14,774	19.8	99.5
11月末	14,000	18.5	14,693	19.1	98.9
12月末	15,183	28.5	15,172	23.0	99.9
2026年1月末	14,037	18.8	14,711	19.3	98.4
2月末	14,022	18.7	14,770	19.7	98.0
3月末	14,222	20.4	14,960	21.3	99.1
4月末	15,399	30.3	16,237	31.6	99.0
5月末	15,645	32.4	16,485	33.6	98.6
6月末	15,703	32.9	16,518	33.9	98.9
(期 末) 2026年7月13日	15,334	29.8	16,113	30.6	98.7

(注1) 騰落率は期首比です。
(注2) ベンチマークは、FTSE 中国A50インデックス（配当込み）を委託会社にて円換算しています。
(注3) ベンチマークは、設定日の値が当ファンドの基準価額と同一となるよう指数化しています。

ベンチマーク：FTSE 中国A50インデックス（配当込み、円換算ベース）
FTSE 中国A50インデックスは、FTSE社が開発した指数で、中国株式市場における大手企業のパフォーマンスをカバーすることを目的としており、流動性のある中国A株の時価総額上位50銘柄で構成されています。FTSE 中国A50インデックス（配当込み、円換算ベース）は、FTSE 中国A50インデックスをもとに、委託会社が円換算したものです。

■当期の運用状況と今後の運用方針（2025年7月15日から2026年7月13日まで）

○基準価額等の推移



当マザーファンドの基準価額は期首11,816円から始まったあと、期末には15,334円となりました。期を通じて騰落率は+29.8%となりました。

	期首	期中高値	期中安値	期末
日付	2025/7/14	2026/6/23	2025/8/4	2026/7/13
基準価額（円）	11,816	16,153	11,749	15,334

○投資環境

< 中国株式市場 >

当期の中国株式市場は上昇しました。期初から2025年10月下旬にかけて、米中通商関係の改善期待に加え、中央財經委員会にて、国内企業による過度な価格競争に対する規制を強化する方針が示されたことなどが好感され、株価は上昇しました。特に7月から9月にかけては、半導体やAIの国産化政策が推進される中、テクノロジー関連株を支える好材料が相次ぎ、関連銘柄の物色が続きました。10月下旬から2026年3月末にかけては、中国政府がレアアース（希土類）の輸出を制限したことから再び米中貿易摩擦への懸念が高まったことや、不動産大手の債務不履行懸念から上値が重い展開となりました。その後も、中東情勢の悪化により株価は期初からの上げ幅を縮小しました。4月以降もAI・半導体関連株が堅調に推移する一方で、経済状況に回復期待が乏しいことから、その他の消費、不動産等の業種が低迷し一進一退で推移しました。

＜外国為替市場＞

当期、人民元円は米ドル円の動きと概ね同様の動きをし、期首に1人民元20.8円近辺で始まり、期末を24.0円近辺で終え、通期では円安・人民元高となりました。

米ドル・円は、日米金利差が意識され、ドルが底堅く推移しました。2025年9月以降は、日本の新政権による積極財政への思惑や、底堅い米経済を示唆する経済指標の発表などを受けて米ドル高・円安が加速しました。年明け後には、日米通貨当局による為替介入への警戒感や米大統領のドル安容認発言などで急落する局面も見られましたが、2026年3月に入ると中東情勢の緊迫化を背景とした安全資産としての米ドル買いが強まり、期を通じて米ドル高・円安となりました。人民元・米ドルは、米国の財政問題への懸念やFRB（米連邦準備制度理事会）の利下げ観測の高まりなどを受けて、人民元高・米ドル安基調となりました。2025年9月にFRBが利下げを再開したことや、中国国内の株高なども支えとなり、人民元高・米ドル安が一段と進みました。また、当局が一段の元高を容認しているとの見方が広がったことや、中国の貿易黒字の拡大も人民元高・米ドル安を進める材料となりました。さらに、米ドルが円に対して上昇していたこともあり、通期では人民元も円に対して上昇基調で推移しました。

○当ファンドのポートフォリオ

ベンチマークである「FTSE 中国A50インデックス（配当込み、円換算ベース）」に連動する投資成果をめざして運用を行ってまいりました。

また、ファンドの運用にあたっては、ブラックロック・インクが運用を行う「iシェアーズ FTSE 中国A50 ETF」を主要投資対象として運用を行いました。

なお、当期の投資信託証券の組入比率に関しては、95%以上の組入比率を維持しました。期末の組入比率は98.7%となっております。

○当ファンドのベンチマークとの差異

期中における基準価額は+29.8%となり、ベンチマークである「FTSE 中国A50インデックス（配当込み、円換算ベース）」の騰落率である+30.6%をおおむね0.8%下回りました。

主な要因としては、ファンドと組入ETFにおける信託報酬、運用コストおよびファンドのキャッシュポジション等の要因が挙げられます。

○今後の運用方針

引き続き、「iシェアーズ FTSE 中国A50 ETF」を主要投資対象とし、ベンチマークである「FTSE 中国A50インデックス（配当込み、円換算ベース）」に連動する投資成果をめざして運用を行います。

○ 1 万口当たりの費用明細

(2025年 7 月15日～2026年 7 月13日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 売 買 委 託 手 数 料	円 —	% —	(a) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 ※売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(b) 有 価 証 券 取 引 税	—	—	(b) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 ※有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(c) そ の 他 費 用 (保 管 費 用)	7 (7)	0.047 (0.047)	(c) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用
合 計	7	0.047	
期中の平均基準価額は、14,208円です。			

(注 1) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。
(注 2) 項目ごとに円未満は四捨五入しています。
(注 3) 各比率は 1 万口当たりのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

○売買及び取引の状況

(2025年 7 月15日～2026年 7 月13日)

投資信託証券					
銘 柄		買 付		売 付	
		口 数	金 額	口 数	金 額
外国	中国オフショア	口	千人民元 (オフショア)	口	千人民元 (オフショア)
	ISHARES FTSE CHINA A50 E-CNY	2,759,328	40,419	482,985	6,970
	小 計	2,759,328	40,419	482,985	6,970

(注 1) 金額は受け渡し代金。
(注 2) 単位未満は切捨て。

○利害関係人との取引状況等

(2025年7月15日～2026年7月13日)

該当事項はありません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○組入資産の明細

(2026年7月13日現在)

外国投資信託証券						
銘 柄		期首(前期末)	当 期 末			
		口 数	口 数	評 価 額		比 率
				外貨建金額	邦貨換算金額	
(中国オフショア)		口	口	千円元 (オフショア)	千円	%
ISHARES FTSE CHINA A50 E-CNY		5,459,942	7,736,285	113,723	2,715,930	98.7
合 計	口 数 ・ 金 額	5,459,942	7,736,285	113,723	2,715,930	98.7
	銘柄数<比率>	1	1	—	<98.7%>	

(注1) 円換算金額は期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により円換算したものです。
(注2) 比率欄は、純資産総額に対する評価額の比率です。
(注3) 評価額の単位未満は切捨て。

○投資信託財産の構成

(2026年7月13日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
投 資 信 託 受 益 証 券	千円 2,715,930	% 98.4
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	45,380	1.6
投 資 信 託 財 産 総 額	2,761,310	100.0

(注1) 金額の単位未満は切捨て。
(注2) 当期末における外貨建て純資産 (2,715,963千円) の投資信託財産総額 (2,761,310千円) に対する比率は98.4%です。
(注3) 外貨建て資産は、当期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により円換算したものです。なお、7月13日における円換算レートは、1人民元 (オフショア) =23.8819円です。

○特定資産の価格等の調査

該当事項はありません。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2026年7月13日現在)

項 目	当 期 末
(A)資 産	2,761,310,138円
コ ー ル ・ ロ ー ン 等	45,378,468
投資信託受益証券(評価額)	2,715,930,615
未 収 利 息	1,055
(B)負 債	8,310,000
未 払 解 約 金	8,310,000
(C)純 資 産 総 額(A－B)	2,753,000,138
元 本	1,795,367,999
次 期 繰 越 損 益 金	957,632,139
(D)受 益 権 総 口 数	1,795,367,999口
1万口当たり基準価額(C／D)	15,334円

<注記事項>

(貸借対照表関係)

期首元本額	1,292,151,286円
期中追加設定元本額	1,272,800,799円
期中一部解約元本額	769,584,086円
期末における元本の内訳	
SBI・中国A株インデックス・ファンド	1,795,367,999円

○損益の状況 (2025年7月15日～2026年7月13日)

項 目	当 期
(A)配 当 等 収 益	51,727,940円
受 取 配 当 金	51,452,141
受 取 利 息	275,799
(B)有 価 証 券 売 買 損 益	474,399,204
売 買 益	475,231,840
売 買 損	△ 832,636
(C)そ の 他 費 用	△ 1,065,687
(D)当 期 損 益 金(A＋B＋C)	525,061,457
(E)前 期 繰 越 損 益 金	234,657,395
(F)追 加 信 託 差 損 益 金	511,869,201
(G)解 約 差 損 益 金	△313,955,914
(H) 計 (D＋E＋F＋G)	957,632,139
次 期 繰 越 損 益 金(H)	957,632,139

(注1) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含まず。

(注2) 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注3) 損益の状況の中で(G)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

＜ご参考＞投資対象ファンドの概要

投資対象ファンド	投資対象	連動する指数	経費率	委託会社
iシェアーズ FTSE 中国A50 ETF	中国株式	FTSE 中国A50インデックス	0.35%	BlackRock, Inc.

組入上位10銘柄	比率
CONTEMPORARY AMPEREX TECHNOLOGY LT	7.9%
KWEICHOW MOUTAI LTD A	6.8%
ZHONGJI INNOLIGHT LTD A	6.5%
CAMBRICON TECHNOLOGIES CORPORATION	4.6%
HYGON INFORMATION TECHNOLOGY LTD A	3.9%
EOPTOLINK TECHNOLOGY INC LTD A	3.9%
FOXCONN INDUSTRIAL INTERNET LTD A	3.8%
CHINA MERCHANTS BANK LTD A	3.3%
CHINA YANGTZE POWER LTD A	3.0%
NAURA TECHNOLOGY GROUP LTD A	2.9%

組入上位業種	比率
情報技術	37.1%
金融	23.7%
資本財・サービス	13.1%
生活必需品	9.0%
素材	4.7%
エネルギー	3.6%
ヘルスケア	3.1%
公益事業	3.0%
一般消費財・サービス	2.7%

出所：BlackRock, Inc.の資料を基にS B I アセットマネジメントが作成
(注) 2026年6月30日時点の比率です。

上記組入投資信託証券は第5期期末時点で取得可能なデータを記載しており、将来変更される場合があります。